



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



草津グリーンスタジアムのスクリーンボードには「あこがれの甲子園での選手の健闘をお祈りします」の文字が。

対戦相手が決まったこと
とについて野球部員に
感想を聞いた。
前川大地君(217)
どきどきしている。どんな相手か分からないけれど、モチベーションがどんどん上がっていく。

新谷友君(213)
相手が決まったことでより闘志が湧いてきた。
松田浩和君(215)
決まったけれど、(相手のことは)よく分からない。雑誌などに書いてある相手校の情報を気にせず、自分達の野球をしたい。

高田勇輝君(215)
どこにあたって自分達の野球をするのが大切だと思ふ。

どんな相手でも



34

自分達の野球を

笠井健太郎君(212)
相手は強いですが、僕たちの野球をしたい。

樋口祐多君(216)

実感がより湧いてきて、緊張感もあるけれど、楽しみも強くなってきた。

今井甫君(217)

キャッチャーが優秀だから、機動力を生かせるかどうかのポイントだと思ふ。

甲津賢人君(216)

対戦相手が決まってより気が引き締まる思いです。

金子周作君(216)

残された時間、じぶんたちの野球が出来るように練習して甲子園に挑戦したい。

京極秀平君(217)

相手は甲子園常連校。どうい

う試合が出来るのか楽しみ。今は相手のことはあまり考えず、どれだけ自分らしいプレーが出来るかがポイントになると思う。

野坂悠太君(214)

習志野は関東大会の準優勝チーム。ピッチャーも良いけれど、自分達のプレーをして周りをあつと言わせたい。

林厚輔君(214)

春の大会は相手がどこであるうとディフェンスからリズムを作って自分達の野球をしていきたい。

新山智也君(214)

甲子園までいったら、強いところと当たるのは当たり前。自分達の力を信じて勝ちます。

大橋正明君(116)

対戦校が決まったけれど、相手がどこであろうと僕たちのやる野球は変わらないので、今まで通りの練習をしつかり行いたい。

杉中瑞規君(114)

相手に関係なく、とにかく一勝することが目標。

今井義樹君(117)

いよいよ甲子園が迫ってきたと思ひます。

木村僚君(118)

相手は関東2位なので強いとは思ふけれど、データにとらわれないようにしたい。



バント練習に力が入る。